

# 令和6年度 環境経済委員会 所管事務調査

## 「本市におけるインバウンド・国際会議等の 取組みによる経済活性化について」

令和6年9月10日

千葉市経済農政局経済部

観光MICE企画課

観光プロモーション課

# 1 本市におけるインバウンドの誘致について

観光プロモーション課

# 1-1 インバウンドの状況

## (1) 訪日外客数

| 項目    | R1 (2019)   | R2 (2020)  | R3 (2021) | R4 (2022)  | R5 (2023)   |
|-------|-------------|------------|-----------|------------|-------------|
| 訪日外客数 | 31,882,049人 | 4,115,900人 | 245,900人  | 3,831,900人 | 25,066,100人 |
| R1年比  | 過去最高        | 12.9%      | 0.8%      | 12.0%      | 78.6%       |

(出所) 日本政府観光局 (JNTO) 訪日外客統計

## (2) 市内延べ宿泊者数

| 項目          | R1 (2019)   | R2 (2020)   | R3 (2021)   | R4 (2022)   | R5 (2023)   |
|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 全宿泊者数       | 2,786,059人泊 | 1,422,169人泊 | 1,626,796人泊 | 2,107,665人泊 | 2,706,546人泊 |
| うち外国人数      | 513,699人泊   | 59,273人泊    | 27,368人泊    | 55,346人泊    | 178,341人泊   |
| R1年比 (外国人数) | —           | 11.5%       | 5.3%        | 10.8%       | 34.7%       |

(出所) 千葉市宿泊統計調査 ※市内全宿泊者数はR1が過去最高。外国人数はH28、581,969人泊が過去最高

# 1-1 インバウンドの状況

## (3) R5国籍別訪日外国人の市内延べ宿泊者数

(単位) 人泊

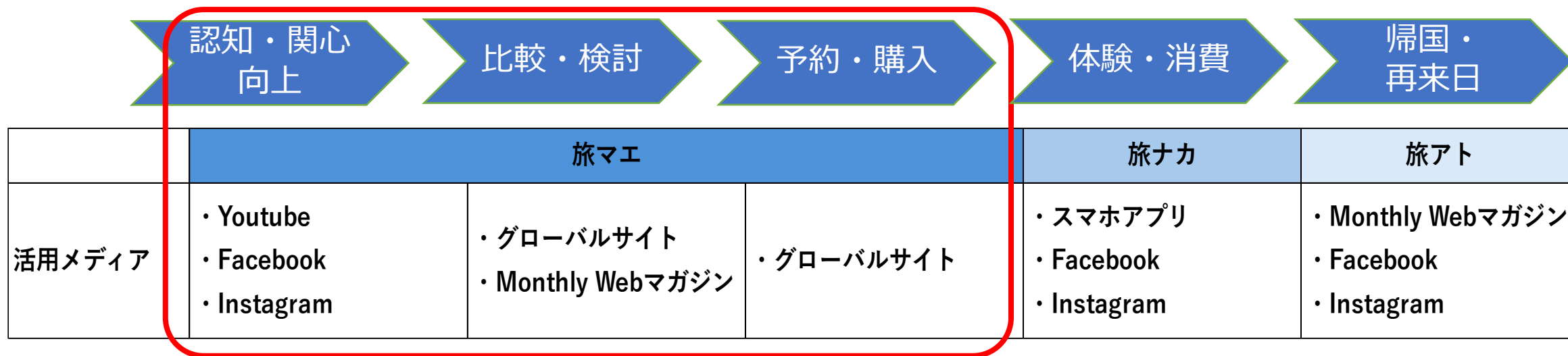
| 順位 | 国名    | 延べ宿泊者数 | 【参考】R1       | 順位  | 国名     | 延べ宿泊者数  | 【参考】R1      |
|----|-------|--------|--------------|-----|--------|---------|-------------|
| 1位 | 台湾    | 62,891 | 130,331 (2位) | 8位  | 香港     | 4,127   | 15,716 (7位) |
| 2位 | 中国    | 28,310 | 190,063 (1位) | 9位  | シンガポール | 2,861   | 4,380 (12位) |
| 3位 | 韓国    | 17,489 | 33,179 (3位)  | 10位 | インドネシア | 2,451   | 4,985 (10位) |
| 4位 | 北米    | 17,030 | 24,542 (5位)  | 11位 | 豪州     | 1,727   | 4,743 (11位) |
| 5位 | 欧州    | 9,889  | 22,697 (6位)  | 12位 | ベトナム   | 1,689   | 9,065 (8位)  |
| 6位 | タイ    | 5,769  | 29,711 (4位)  | その他 |        | 19,698  | 38,290      |
| 7位 | マレーシア | 4,410  | 5,997 (9位)   | 合計  |        | 178,341 | 513,699     |

(出所) 千葉市宿泊統計調査

# 1-1 インバウンドの状況

## (4) 「旅マエ」の主な情報収集源

多くの訪日外国人旅行者は、「旅マエ」にSNS・動画サイト・Webサイトから旅行情報を収集し、旅行先を決定しているため、このタイミングに積極的な情報を発信することが重要となる。



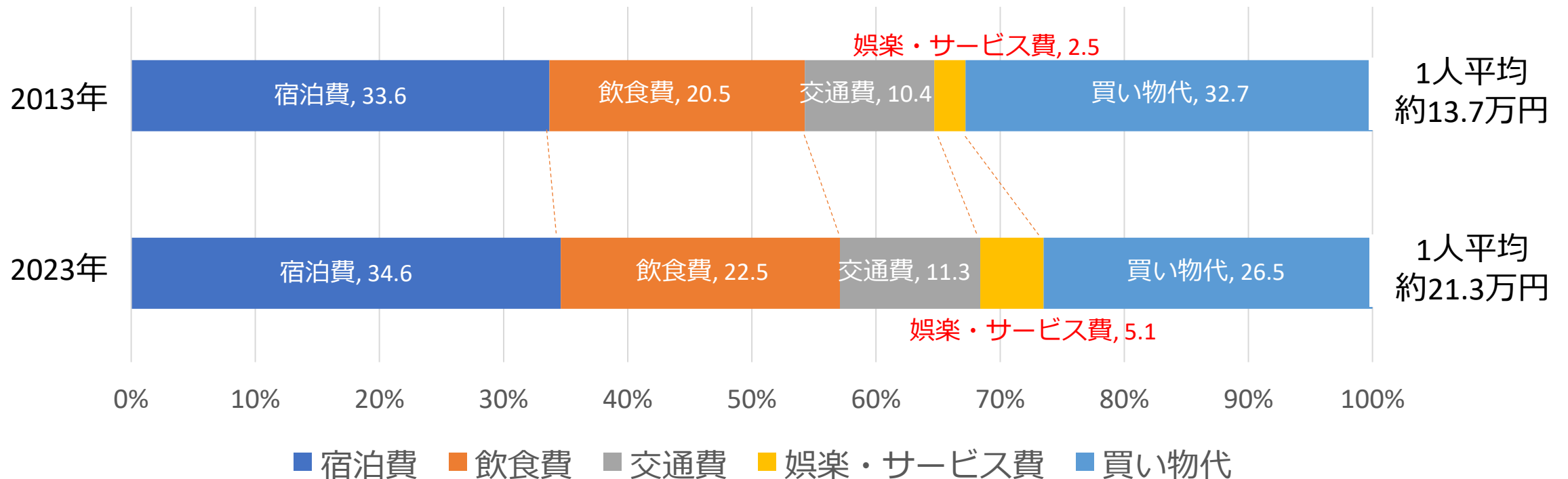
○旅行者が観光地を知り実際に訪問するまでの一連のサイクルのことを「トラベルライフサイクル」と言い、「認知・関心向上」から「帰国・再来日」まで5段階に分類され、段階ごとに、旅行者が主な情報収集ツールとして活用するメディアは異なる。(JNTO資料から)

# 1-1 インバウンドの状況

## (5) 訪日外国人旅行者の消費動向

訪日外国人旅行者の消費動向が『モノ消費』から『コト消費等（※）』へ移行している。※「買い物代」以外の費目（宿泊費、飲食費、交通費及び娯楽サービス）の合計値

訪日外国人旅行者消費額 費目別割合（観光庁消費動向調査）



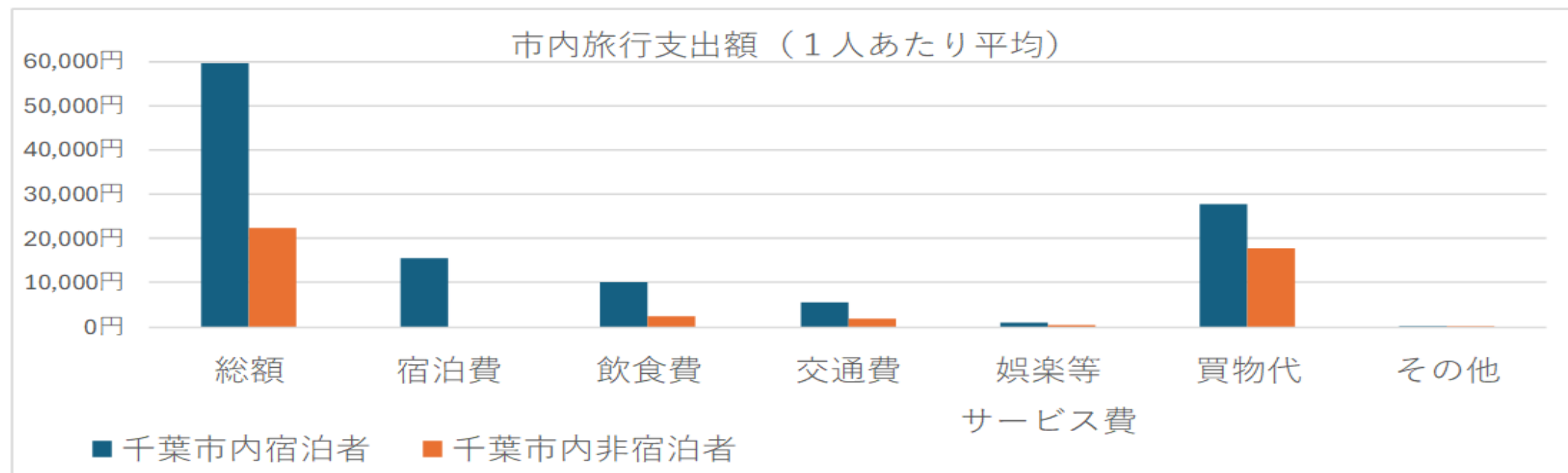
# 1-1 インバウンドの状況

【参考】日本人国内旅行の1人1回当たり旅行支出（令和元年度）  
宿泊旅行：55,054円/日帰り旅行：17,334円  
（出所）国土交通省「旅行・観光消費動向調査」

## （6）訪日外国人1人当たりの市内旅行支出

令和元年 千葉市インバウンド集客プロモーションプラン

|          | 総額      | 宿泊費     | 飲食費     | 交通費    | 娯楽等<br>サービス費 | 買物代     | その他  | サンプル数 |
|----------|---------|---------|---------|--------|--------------|---------|------|-------|
| 千葉市内宿泊者  | 59,783円 | 15,549円 | 10,120円 | 5,470円 | 920円         | 27,713円 | 11円  | 489人  |
| 千葉市内非宿泊者 | 22,275円 | 0円      | 2,310円  | 1,811円 | 385円         | 17,668円 | 101円 | 686人  |



## 1-2 インバウンド誘致に係る本市の取組み

---

### (1) 「千葉市」認知度の向上

ア WEB／SNSでの情報発信

イ 海外プロモーション

### (2) 外国人の関心が高いコンテンツの提供

### (3) 市内での滞在・宿泊促進



## 1-3 インバウンド誘致の取組み

### (1) 「千葉市」認知度の向上

#### ア WEB／SNSでの情報発信

訪日旅行者が旅行計画を立てる際に、WEBサイトやSNSを主な情報収集源としていることから、これらのメディアを活用し、本市の紹介記事やイベント情報などを積極的に発信している。（SNS媒体はJNTO調査に基づき選定）

| No. | 媒体               | アカウント名称                                | 発信内容                                         | フォロワー数     |         |
|-----|------------------|----------------------------------------|----------------------------------------------|------------|---------|
| 1   | Webサイト           | att.JAPAN                              | 本市PR記事掲載（年4回/英語・繁体字）<br>・2回はフリーマガジンへの記事掲載も実施 | —          |         |
| 2   | SNS<br>Facebook  | att.JAPAN                              | 観光情報発信（年11回/英語・繁体字）<br>・委託事業者アカウント           | 146,389人   | (8/7現在) |
| 3   | SNS<br>Weibo     | 微日本（※）                                 | 観光情報ライブ配信（年1回/中国語）<br>・委託事業者アカウント            | 2,065,000人 | (8/7現在) |
| 4   | SNS<br>Facebook  | Chiba City Japan<br>Just East of Tokyo | 観光情報発信（週2回/英語・繁体字）<br>・所管課アカウント              | 47,439人    | (8/7現在) |
| 5   | SNS<br>Instagram | chibacity gourmet                      | 市内グルメ情報発信（月2回/英語）<br>・観光協会アカウント              | 1,204人     | (8/7現在) |

（※）本事業は昨年度より開始したイオンモールとの連携事業。利用アカウントはイオンモールとの協議により年度ごとに決定。令和6年度は『这里是日本（ここは日本）』（フォロワー数：729.2万人）を利用予定。

## 1-3 インバウンド誘致の取組み

---

### (1) 「千葉市」認知度の向上

#### イ 海外プロモーション

- ①千葉県等と連携し、東アジア、東南アジアの国等に対し、旅行代理店との商談会やセールスコール、旅行博等を通じて、千葉市を含めたツアー造成を促す働きかけや千葉市の認知度を高めるためのP R活動を実施。

- ・令和5年度実績 台湾、マレーシア、ベトナム、国内
- ・令和6年度計画 台湾、マレーシア、ベトナム、香港、国内

## 1-3 インバウンド誘致の取組み

---

### (1) 「千葉市」認知度の向上

#### イ 海外プロモーション

- ②イオンとの包括提携協定に基づき、イオンモールと連携し、ベトナムイオンモール店での本市PR及び中国向けライブ動画によりPR活動を実施。

#### <令和5年度実績>

- ・ベトナムイオンモールロンビエン店(ハノイ市)にてPRブースを設置
- ・海浜幕張駅周辺にてWeiboアカウントから中国向けライブ動画を配信
  - ・ライブ視聴者数 約51万人
  - ・再生回数 約187万再生(年度末まで)

#### <令和6年度計画・実績>

- ・ベトナムにて前年度と同様に実施予定(今年度から千葉県と共同出展)
- ・海浜幕張駅、稲毛海浜公園周辺にてWeiboアカウントから中国向けライブ動画を配信(8月21日実施、ライブ視聴者数約160万人)

## 1-3 インバウンド誘致の取組み

---

### (2) 外国人の関心が高いコンテンツの提供

- ①市内宿泊施設及びグルメスポット
- ②幕張新都心でのショッピング（アウトレットモールやイオンモール）
- ③観光農園での味覚狩り（いちご狩り）
- ④千葉都市モノレールの貸切ツアーや車両基地ツアー
- ⑤千葉城とさくら祭り
- ⑥立地や交通アクセスの有利な「見浜園」で呈茶体験
- ⑦富田さとにわ耕園での芝桜・ネモフィラ・コスモス観賞
- ⑧ポートタワー展望フロアからの千葉港や東京湾の眺望

## 1-3 インバウンド誘致の取組み

---

### (3) 市内での滞在・宿泊促進

#### ①千葉おもてなしSHOPガイド

訪日外国人観光客向け店舗検索サイトにおいて、飲食店・宿泊施設・レジャー・ショッピング等の各種情報を15か国語で提供。

- ・令和6年7月末時点 666店舗登録

#### ②団体ツアー向け支援事業（R6新規）

貸切バスを利用し団体ツアーを運営する旅行代理店等を対象に、一定の要件（市内宿泊・施設見学等）を満たした場合、1件当たり5万円を支援する。

- ・支援対象 30件予定
- ・開始時期 令和6年秋頃

## **2 本市における国際会議の誘致について**

観光MICE企画課

## 2-1 本市での国際会議等開催状況

---

### (1) JNTO（日本政府観光局）基準

|           |                                           |
|-----------|-------------------------------------------|
| 主催者に関する基準 | 「国際機関・国際団体」（各国支部を含む）又は「国家機関・国内団体」（民間企業以外） |
| 参加者総数     | 50人以上                                     |
| 参加国       | 日本を含む3カ国以上                                |
| 開催期間      | 1日以上                                      |

## 2-1 本市での国際会議等開催状況

### (2) 過去4年間の本市及び近隣の実績

※R5年は12月に発表予定

|         | R1(2019) | R2(2020) | R3(2021) | R4(2022) |
|---------|----------|----------|----------|----------|
| 千葉市     | 56       | 1        | 0        | 9        |
| 東京(23区) | 561      | 63       | 3        | 134      |
| 横浜市     | 277      | 9        | 13       | 44       |
| さいたま市   | 15       | 0        | 0        | 1        |
| つくば市    | 54       | 4        | 0        | 11       |
| 全国総計    | 3,621    | 222      | 29       | 553      |



## 2-1 本市での国際会議等開催状況

### (3) R4(2022年)に本市で開催された国際会議

| 期間             | 会議名                        | 会場                    | 参加国数 | 外国人<br>参加者数 | 国内<br>参加者数 | 総参加者数 |
|----------------|----------------------------|-----------------------|------|-------------|------------|-------|
| 5/22～27        | 日本地球惑星科学連合2022年大会          | 幕張メッセ                 | 17   | 36          | 3,130      | 3,166 |
| 9/2～3          | 第63回日本人間ドック学会学術大会          | 幕張メッセ                 | 5    | 5           | 1,521      | 1,526 |
| 9/23～24        | 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会  | 幕張メッセ                 | 8    | 19          | 2,981      | 3,000 |
| 10/14～15       | 第54回日本小児呼吸器学会              | オークラ千葉ホテル             | 5    | 20          | 500        | 520   |
| 10/14～15       | 第77回日本大腸肛門病学会学術集会          | 幕張メッセ<br>ホテルニューオータニ幕張 | 5    | 17          | 2,440      | 2,457 |
| 10/26～28       | 日本中性子科学会 第22回年会            | 幕張メッセ                 | 5    | 10          | 190        | 200   |
| 11/4～6         | 第67回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会  | 幕張メッセ<br>ホテルニューオータニ幕張 | 6    | 18          | 1,790      | 1,808 |
| 11/11～12       | 第32回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会 | 幕張メッセ<br>ホテルニューオータニ幕張 | 3    | 2           | 1,233      | 1,235 |
| 11/30～<br>12/2 | 第45回日本分子生物学会年会             | 幕張メッセ                 | 19   | 179         | 6,179      | 6,358 |

## 2-2 国際会議開催補助金

---

### (1) 趣旨

国際会議の市内での開催の促進を図り、本市の国際観光の振興及び地域経済の発展に寄与するため、市内で開催される一定の国際会議の主催者に対し、当該国際会議の開催に要する経費の一部について、予算の範囲内において、補助金を交付する。

### (2) 対象となる国際会議（主なもの）

- ① 会議参加者数が100人以上であって、次のいずれかに該当すること。
  - ・会議参加者数が100人以上300人未満の場合、会議参加者数のうち外国人の参加者数が全参加者数の40パーセント以上であること。
  - ・会議参加者数が300人以上の場合、会議参加者数のうち外国人の参加者数が120人以上であること。
- ② 会議の参加国数が5か国以上であること。
- ③ 会議の開催期間が3日以上であること。
- ④ 千葉県の国際会議開催補助金制度の登録を受けていること。
- ⑤ 市内で開催される国際会議であること。

## 2-2 国際会議開催補助金

### (3) 補助対象経費と補助限度額

補助額は、以下に掲げる経費の合計額の50%以内とし、下表の金額を上限。

- ・ 会場借上費
- ・ 会場設営及び撤去費
- ・ 会議用機材借上費及び役務費（音響、映像及び通訳関連機材に限る）
- ・ 外国人招聘費（渡航費及び宿泊費に限る）

| 会議総参加者数            | 外国人参加者数 | 市単独補助<br>(a) | 県市町村協調補助<br>(b) | 県単独補助<br>(c) | 合計額<br>(a) + (b) + (c) |
|--------------------|---------|--------------|-----------------|--------------|------------------------|
| 1,200人以上           | 120人以上  | 500万円        | 500万円           | 1,000万円      | 2,000万円                |
| 600人以上<br>1,200人未満 | 120人以上  | 375万円        | 375万円           | 750万円        | 1,500万円                |
| 300人以上<br>600人未満   | 120人以上  | 300万円        | 300万円           | -            | 600万円                  |
| 100人以上<br>300人未満   | 40%以上   | 300万円        | 300万円           | -            | 600万円                  |

## 2-2 国際会議開催補助金

### (4) R4実績

| 期間         | 会議名           | 会場    | 参加国数 | 外国人参加者数 | 国内参加者数 | 総参加者数 | 市補助金額   | 経済波及効果    |
|------------|---------------|-------|------|---------|--------|-------|---------|-----------|
| 11/30～12/2 | 第45回日本分子生物学年会 | 幕張メッセ | 19   | 179     | 6,179  | 6,358 | 5,000千円 | 423,000千円 |

### (5) R5実績

| 期間      | 会議名                                                                                                  | 会場    | 参加国数 | 外国人参加者数 | 国内参加者数 | 総参加者数 | 市補助金額   | 経済波及効果    |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|------|---------|--------|-------|---------|-----------|
| 6/5～9   | 第33回国際シロイヌナズナ研究会議                                                                                    | 幕張メッセ | 42   | 792     | 417    | 1,209 | 3,750千円 | 258,000千円 |
| 8/12～18 | 9th International Discussion Meeting on Relaxations in Complex Systems<br>(9IDMRCS : ナインアイディーエルシーエス) | 幕張メッセ | 37   | 347     | 274    | 621   | 3,750千円 | 169,000千円 |
| 12/5～7  | 第52回日本免疫学会学術集会                                                                                       | 幕張メッセ | 13   | 120     | 1,880  | 2,000 | 5,000千円 | 372,000千円 |

## 2-3 誘致推進体制

国際会議開催主催者



4者で定期的に打ち合わせなど情報共有を図り、協調して誘致活動を展開している

### 幕張メッセ

- ・会場の優先確保
- ・メッセ会場の誘致活動

### ちば国際コンベンションビューロー (CCB)

- ・県内MICEの誘致活動

### 千葉県

- ・主催者へ補助金の交付

### 千葉市

- ・主催者へ補助金の交付

## 2-4 ビットペーパー（立候補提案書類）作成のポイント

---

- アクセス  
参加者が多く見込まれる国や、重要な地からのアクセスはどうか
- 会議場  
動線や収容人数、Wi-Fi環境
- 宿泊施設  
ホテルのランクごとの価格帯、ホテル数、部屋数
- 収支計画  
必要経費（施設利用料等）や会員等からの参加登録料、補助金などの具体的な見込み
- 受入れ組織  
組織委員会はダイバーシティの観点やリスクマネジメントに特化しているか
- 都市の魅力  
観光地としても訪れたい都市かどうか

## 2-5 本市が国際会議会場として選ばれた理由

---

- 会場費が東京国際フォーラム、東京ビッグサイト、パシフィコ横浜などとの比較して安価であるため。
- 県市補助金制度の活用が可能であったため。
- 大会主催者と良好な関係を築いていたため。
- 過去に開催実績があるため。
- 地道なセールス活動やMICE DAYを通じて幕張メッセを紹介したため。
- 幕張メッセの会場利用について、仮予約対応などの融通を利かせてくれたため。

### **3 課題及び今後の取組方針**



## 3-1 課題及び今後の取組方針

---

### (1) インバウンドの誘致

- ・「千葉市」の認知度を向上させるため、様々な媒体を活用した積極的な情報発信の強化・継続
- ・千葉県・近隣自治体及び関係団体と連携した効果的かつ効率的な海外プロモーションの推進
- ・外国人の関心が高い観光資源の発掘・磨き上げ（モノからコトへ）
- ・都心と成田空港の中間地点であることの立地優位性を活かした訪日外国人観光客の更なる取り込み

## 3-1 課題及び今後の取組方針

---

### (2) 国際会議の誘致

- ・ 引続き、国際会議補助金等を活用した4者の協力体制の強化
- ・ 国内外ともに本市の知名度向上につながるブランディングを意識したMICE誘致
- ・ MICE主催者への積極的なアプローチ
- ・ サステナビリティ向上（ユニークベニユーやアフターコンベンションの質、ホスピタリティ、施設機能の向上）